

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	公衆衛生学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	講義室
担 当 教 員	山本 哲也	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
衛生学・公衆衛生学は予防医学や社会医学の側面を有しており、これらについて医療従事者の立場から必要な知識を修得し臨床で活用できるようになることを目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
課題(20%)、期末試験(80%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
シンプル衛生公衆衛生学、配布資料など						
《授業外における学習方法》						
適宜、課題を課すので自宅などで学習すること。						
《履修に当たっての留意点》						
国家試験に向けての留意点も取り上げるので、集中して取り組むこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	衛生学・公衆衛生学の概要について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の目次、第1章を通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	序論 衛生学・公衆衛生学とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康の概念について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第2章(前半)を通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	健康とは			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学概念を理解し、疫学の具体例を説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第11章を通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	疫学			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な保健統計とその数値を理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第12章を通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	保健統計			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障や医療制度、衛生行政について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第2章(後半)を通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	医療と社会			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校保健の概要と現状について理解し説明できる。	教科書 配布資料	配布資料を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	学校保健		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業保健の概要と現状について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第5章を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	産業保健1		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	労働災害および業務上疾病について理解し説明できる。	教科書 配布資料	配布資料を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	産業保健2		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境衛生の概要について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第4章(前半)を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	環境衛生1		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な環境問題について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第4章(後半)を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	環境衛生2		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	食品衛生について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第3章を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	食品衛生		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健の概要と現状について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第6章を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	精神保健		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	母子保健の概要について理解し説明できる。	教科書 配布資料	教科書の第7章を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	母子保健1		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な母子保健統計とその数値を理解し説明できる。	教科書 配布資料	配布資料を通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	母子保健2		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	衛生学・公衆衛生学の概要を説明できる。	配布資料	これまでの内容を復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	まとめ		